様式１別紙5***以下、ハンズオン支援を行うパートナーベンチャーキャピタル（以下、「パートナーVC」）がA4 2枚以内で作成すること。ハンズオン支援計画書は作成後、本事業申請者であるスタートアップ経由で、同スタートアップの全パートナーVCへ共有されます（全パートナーVCの合意が必要なため）。また、審査でも使用しますが、内容が他で公表されることはありません。***

ハンズオン支援計画書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　***ハンズオン実施VC名***・住所

代表者又は業務執行責任者氏名

対象の補助事業申請者（以下、申請者）：

プロジェクト名：

１．事業性評価

　***申請者が個別案件票（申請事業詳細、様式第1別紙2）に記載した内容をふまえて***、***申請者を事業面の観点（イノベーションの観点含む）からどの様に評価しているか、申請者の事業面における強みは何だと考えているかについて説明して下さい。***

２．ハンズオン支援計画

***・申請者が個別案件票（申請事業詳細、様式第1別紙2）に記載した内容をふまえて***、***申請者に支援が必要な事柄を記載頂き（事業面、経営面、資金調達面等）、そのために具体的なハンズオン支援の体制（現地エコシステム・現地VC・現地財閥・大企業とのコネクション含む）・場所（オンライン含む）・方法・内容・スケジュール等を記載してください。すでに申請者へのハンズオン支援実績があれば、予定と分けて記載ください。***

***・経営面の支援に関して、実際に社外取締役やCxOを派遣実績や予定がある場合は記載してください。***

***・申請者が補助事業期間の目標を達成した後、さらなる目標達成のための追加出資が必要となった場合、その追加出資とハンズオン支援を行う考えがあるか、追加出資をしない可能性がある場合には、他のパートナーVCに引き継ぐ等、申請者に対する継続的な支援体制についての考えを説明してください。***

***・申請者の企業価値増加のための事業上の戦略があれば記載して下さい。***

３．主として担当する支援メンバー

***・役職・氏名・職歴・投資、ハンズオン経験等***

***（例）***

***・代表的なエグジット実績等があれば記述してください。***

***・顧客紹介その他実績があれば記述してください***

***・スタートアップに対するハンズオン実績があれば記述してください。***

***・企業支援に対する考え方、ポリシー***

***・得意とする領域***

***等***

***・複数VCがハンズオンを行う場合は、協議を経た上で、各社の役割が分かるようご記載ください。***

# ４．公募要領上の「③出資の条件」を満たさない（上記プロジェクト以外に対する、もしくは上記プロジェクトに対する2022年4月以前の）補助事業者への出資の実績・予定の有無、有る場合は金額（単位：円、予定含む）、着金日（西暦：YYYY 年 MM 月 DD 日、予定含む）

*・公募要領上の「③出資の条件：提案書における助成対象費用の 1/2 以上の出資の実績又は予定が、2022 年５月から採択日から 1 ヶ月までの期間内にあること。」を満たす出資については、出資誓約書（様式１別紙６）にご記載ください。*